

マニー株式会社で考える  
社外取締役の一人として

開倫塾  
塾長 林 明夫

1. はじめに

おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただきありがとうございます。

2. マニー株式会社で考える 社外取締役の一人として

(1)私は、この5年間マニー株式会社の社外取締役を務めさせていただいています。今週の月曜日にあたる23日に再度社外取締役に選任され、もう1年同役を務めさせていただくことになりました。そこで今日は、栃木県を代表する輸出主導型製造業のマニー株式会社について少し紹介させていただきます。この放送をお聴きの皆様の中には社会人の方や仕事をなさっている方もいらっしゃると思いますので、参考になるのではないかと思います。

(2)マニー株式会社は、ジャスダックに株式を公開しています。もともとは高根沢町から始まった会社ですが、現在は本社を宇都宮市の清原工業団地に移し、ベトナムやミャンマーに工場をもっています。さらにラオスにも新しい工場を建設中で、来年には完成する予定です。職種は製造業です。

(3)この会社の特色は、トレードオフ、つまりこれしかやらないということをはっきりさせていることです。精密な医療用機器、例えば白内障を手術するときのメス・歯根治療するときのダイヤモンドが先端に付いたバーを作っています。外科手術の傷口の縫合に昔は針を使っていましたが、今はホチキスのようなもので留めます。この器具をマニプラーといいます。これも作っています。手術用の針は、なんと3000種類も作っています。世界におけるシェアを4割も占める製品がたくさんあります。

つまり、マニー株式会社は、外科・歯科・眼科などのお医者さんに限定した製品を作っている会社です。ただ、これ以外にはつくらないと決めています。

(4)製品だけでなく、他のことに関してもやらないことをはっきり決めています。例えば海外に進出するときは、必ず郊外に工場を作り、たくさんの優秀な方々をよい条件で雇うようにしています。

(5) ベトナムのハノイ・ミャンマーのヤンゴンに工場がありますが、どちらも街の真ん中ではなく、少し郊外で人がたくさんいて優秀な方々を採用できる場所です。ラオスのビエンチャンに建設中の新しい工場も、ビエンチャンの市街から 50 ~ 60 km 離れたところにあります。そして、近くから優秀な方々を採用することにしています。

(6) これらの工場はすべて日本語で運営されていますので、そこで働く外国人の方も日本語の運用能力をもっていることも特色です。日本の工場でも素晴らしい製品を作っていますが、その供給以上に細かな仕事がたくさん必要とされていますので、現地の方々の忍耐力の強さに頼むところが多いようです。

(7) 次に、社外取締役の仕事の内容を紹介します。

仕事は 3 つあります。1 つは、次の執行役や取締役などの役員を選任することです。誰に経営幹部になっていただくかということはとても重要なことから、役員選任は 1 つの大事な仕事です。これを「指名委員会」といいます。

2 つめの仕事は、幹部職員の待遇を決めることです。仕事をきちんとしたかどうかを量って、それに応じた報酬を決めます。これを「報酬委員会」といい、外部の方を交えて行っています。

各会社には監査法人が入っていますが、この監査法人がきちんと監査を行っているかどうかをチェックすること、また、会社が規律正しく法令を遵守して運営されているかをチェックすることが 3 つめの仕事です。これを「監査委員会」といい、社外取締役が入っている会社では盛んに行われています。

マニー株式会社の取締役には、非常に優秀な弁護士の増子先生、花王で洗濯用洗剤アタックを開発した開発の専門家であり、また同社の元取締役でもあった村田さん、上場会社の税務に精通し、また会社を規律正しく運営する内部統制の専門家である税理士の齋藤さん、地元の経営者として入らせていただいた私の計 4 名が外から入っています。社内からは松谷会長さん、社長さん、副社長さんの 3 人がなっています。

取締役 7 名のうち外部から 4 名、内部から 3 名というのは非常に珍しいことです。外部からの意見を聞きながら透明性の高い会社経営をしようという、他にあまり類のない珍しい経営の仕方をしています。

(8) 業績については、御存じの方もいらっしゃるかもしれませんが、売り上げは 100 億円弱ですが、経常利益率は 40 % 近くにのぼっています。この時期に 40 % 近くの経常利益を出している会社は、おそらく栃木県でもごく少数だと思います。素晴らしい会社の上位にあげられる会社の 1 つではないでしょうか。

(9) 役職の高い方ほど熱心に働くことも、この会社の特色です。寝る間も惜しんで朝から晩まで働き、範を示している幹部社員の方々には頭が下がります。

私も開倫塾という学習塾を経営させていただいていますが、マニー株式会社の取締役会がある前後何日間かはマニー株式会社のことしか考えないというほど熱心に取り組まざるを得ない状況になります。このような雰囲気醸し出している会社です。

(10)高い業績を上げている会社というものは、いつもいつも経営者と社員の方々が一丸となって働いているのだなと感心すると同時に、いろいろと勉強になったこれまでの5年間でした。

### 3. おわりに

今日は、宇都宮市の清原工業団地に本社のあるマニー株式会社の第50期の定時株式総会が、11月23日にグランドホテルでありましたので、そのお話をさせていただきました。

- 2011年1月7日加筆、校正 -